



ご縁の「縁」+楽しむという意味の英語「ENJOY」=「縁じよい」つながりながら楽しもうという取り組みです。

縁じよい
とは?

開催!

はじめてのプログラミング講座



第4回「はじめてのプログラミング講座」を1月17日から2月7日までの毎週金曜日、進修館にて全4回開催しました。小学校のプログラミング授業をサポート出来るようになることを目標にScratch(スクラッチ)というソフトを使って学習を進めました。講師は「宮代町プログラミング・ラボ」のメンバー、サポートは日本工業大学の学生が担当しました。

1日目は図形を描くプログラム、2日目はキャラクターと背景を使った物語づくり、3日目はゲーム作成、4日目は作品発表会と交流会を実施。発表会では、参加者それぞれが工夫を凝らした作品を披露し、会場には笑いや驚きの声があふれました。指示通りに動かないときに論理を見直し、うまく動いたときの達成感を体験することで、プログラミングの面白さを実感することができました。

最後に修了証書が渡され、「プログラミングを通じて、これからも新しいことに挑戦してほしい」との言葉で締めくくられました。「宮代町プログラミング・ラボ」ではプログラミングを通じた地元での活動、小学校での授業のサポートを行っています。興味のある方は、宮代町高齢者支援担当までご連絡ください。
0480-34-1111 (内線:383)



スマホはじめて講座

3月4日(月)～7日(金)、すべて宮代にて「スマホはじめて講座」を開催しました。対象は、スマートフォンを持つても使い方がわからない方や、家族に聞きたいけれど遠慮してしまう方など。講座では、スマートフォンの基本的な仕組みから、若い世代が日常的に使っている「LINE」の使い方まで丁寧に説明してくれました。



受講者がそれぞれのスマートフォンを使いながら困りごとを相談する場面も多くなり、途中から、講師が一緒に操作しながら教えるなど、一人ひとりに笑顔に。参加者は操作に慣れ、自信をつけた様子で持ち帰る、温かな講座となりました。



2月26日と3月19日に、宮代町と(株)御用聞きの共催で「まちかどスマホ相談」を実施しました。会場は進修館、川端公民館、和戸公民館の3か所。高齢者の生活支援に関わる学生などが出張して対応しました。



まちかどスマホ相談

申し込み不要で、スマートフォンの使い方がわからず不安な方も学生の丁寧な説明で次第に笑顔に。スマートフォンだけでなく、生活のちょっととした悩み相談にも応じるなど、温かな交流が生まれました。学生にとつてもやりがいを感じる機会となりました。

【お知らせ】

縁じよいメンバーに登録すると、この通信と一緒に講座や交流会等のお知らせが届きます
右側にあるQRコードを読み取り、LINEアプリから「宮代町」をともだち登録すれば、LINE申請によるメンバー登録ができます



縁じよいメンバー登録QRコード